

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会雑誌

The Japanese Journal of Sarcoidosis and
Other Granulomatous Disorders

第36巻 サプリメント号 2016年

第36回
学会総会プログラム



日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会

Japan Society of Sarcoidosis and
Other Granulomatous Disorders

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会雑誌

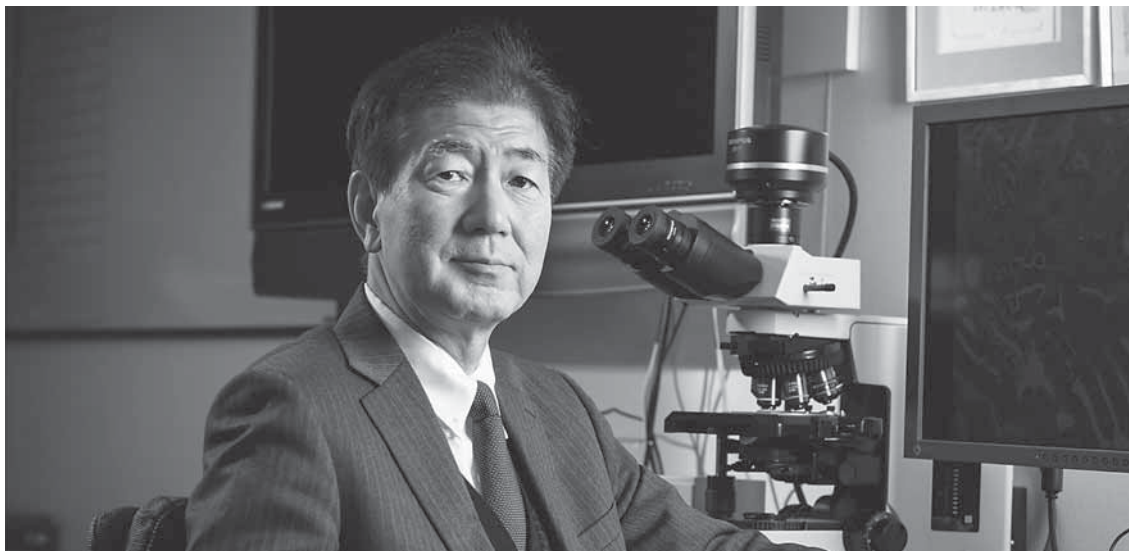
第36巻 サプリメント号

第36回学会総会プログラム

第36回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会の 開催にあたって

今回の学会では、「サルコイドーシスの病因論」をテーマに掲げさせていただきました。疾患感受性を有する患者が、なんらかの環境要因を契機に、特定の原因物質に暴露されてサルコイドーシスが発症するという点では、既に国際的合意が得られています。原因物質に関しては、特に日本のアクネ菌説と欧米の結核菌説が有力視されていますが、これまでに十分な国際的議論は行われていません。学会初日のシンポジウムでは、海外から7名の著名な研究者に参加いただき、原因物質に関して各人それぞれの意見をお伺いするとともに、十分な時間をかけて議論いただく予定でいます。予算の関係から海外からの先生方には、渡航費自前での参加をお願いせざるを得ませんでしたが、最終的には打診した招聘研究者全員に参加いただけることになり、心より感謝申し上げる次第です。2年後には吾妻安良太先生が会長となり世界サルコイドーシス学会(WASOG)が日本で開催されます。今回の学会終了直後に海外の先生方を交えて、原因細菌に関する国際共同研究の打ち合わせを行う予定でいます。国際共同研究を通じて2年後の国際学会では一応の合意形成を目指したいと考えています。また、サルコイドーシスと同様に、原因物質に対する過敏性免疫反応が原因となって起こる代表的な肺疾患に関して二人の先輩に特別講演いただきます。安藤正幸先生には夏型過敏性肺炎の研究経緯を、吉澤靖之先生には鳥飼病など慢性過敏性肺炎と肺線維症についてご講演いただきます。サルコイドーシスとの共通点や相違点などを考察する機会となれば幸いです。

また会長講演の機会をいただきまして「サルコイドーシス病因研究を振り返って」と題した演題を準備したいと考えています。大学院時代からこれまで膨大な時間と研究費をサルコイドーシス病因追求に費やしてきました。そのなかで論文として日の目をみたものはごく少数であり、これまでに蓄積されたデータと自分なりの経験を、この機会にサルコイドーシス学会の若い先生方にお伝えしておくことによって、今後日本におけるサルコイドーシス病因研究が段階的かつ持続的に展開し発展してゆくことを期待したいと考えています。毎年1回行われてきた本学会には、研究内容だけではなく人間関係においてもたくさんの思い出があります。自分がこれまで楽しく研究者人生を歩んで来られたのも本学会に支えられてのことです。私をサルコイドーシス研究に導いていただいた故松井泰夫先生、アクネ菌研究を激励していただいた故三上理一郎先生、サルコイドーシス研究を科学者の立場で常に指導くださった安藤正幸先生や吉澤靖之先生、病理学の恩師であり生涯の研究仲間でもあった武村民子先生、そしてサルコイドーシス学会を通じて知り合った山口哲生先生をはじめ数多くの研究仲間の諸先生方へ、最後にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。



2016年盛夏

第36回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会 会長
東京医科歯科大学 人体病理学分野 江石 義信

第36回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会

「サルコイドーシスの病因：日本と世界の現状」

「サルコイドーシスの病因的診断法」

会 長：江石 義信（東京医科歯科大学 人体病理学分野）

会 期：平成28年10月7日（金）・8日（土）

事務局：〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
東京医科歯科大学 人体病理学分野 医局
電話：03-5803-5177 FAX：03-5803-0123
E-mail：sar36.pth1@tmd.ac.jp

会 場：東京医科歯科大学 M&D タワー 2F 鈴木章夫記念講堂
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
電話：03-3813-6111（代表）

編集委員会

日 時：平成28年10月6日（木）13:00～13:30

場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 17F 会議室

2019WASOG プログラム委員会キックオフ

日 時：平成28年10月6日（木）13:45～14:30

場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 17F 会議室

診療ガイドライン作成委員会

日 時：平成28年10月6日（木）14:45～15:45

場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 17F 会議室

理 事 会

日 時：平成28年10月6日（木）16:00～17:00

場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 17F 会議室

懇 親 会

日 時：平成28年10月7日（金）19:00～20:30

場 所：東京ガーデンパレス 2F 高千穂

評議員会・総会

日 時：平成28年10月8日（土）13:40～14:25

場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 2F 鈴木章夫記念講堂

新理事会

日 時：平成28年10月8日（土）14:25～14:35

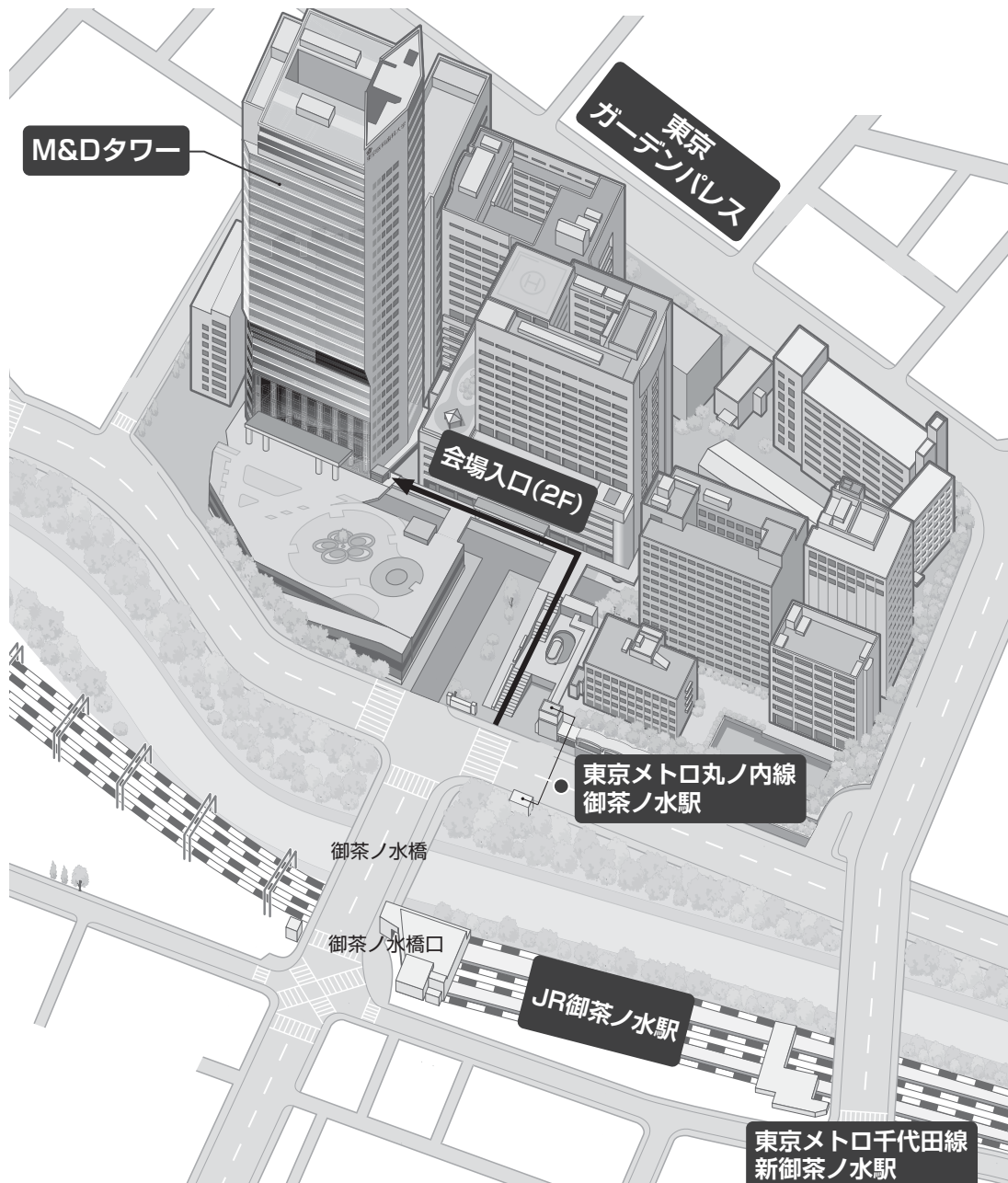
場 所：東京医科歯科大学 M&D タワー 2F 共用講義室 II

会場アクセス

■ 交通機関のご案内

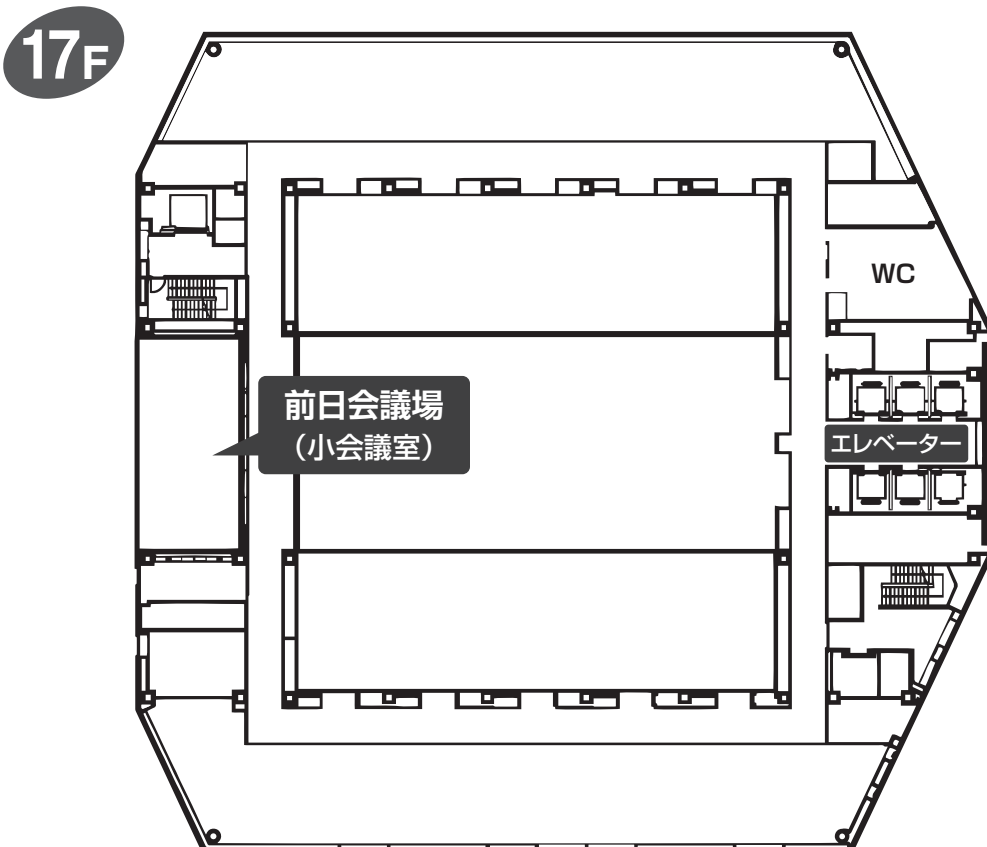
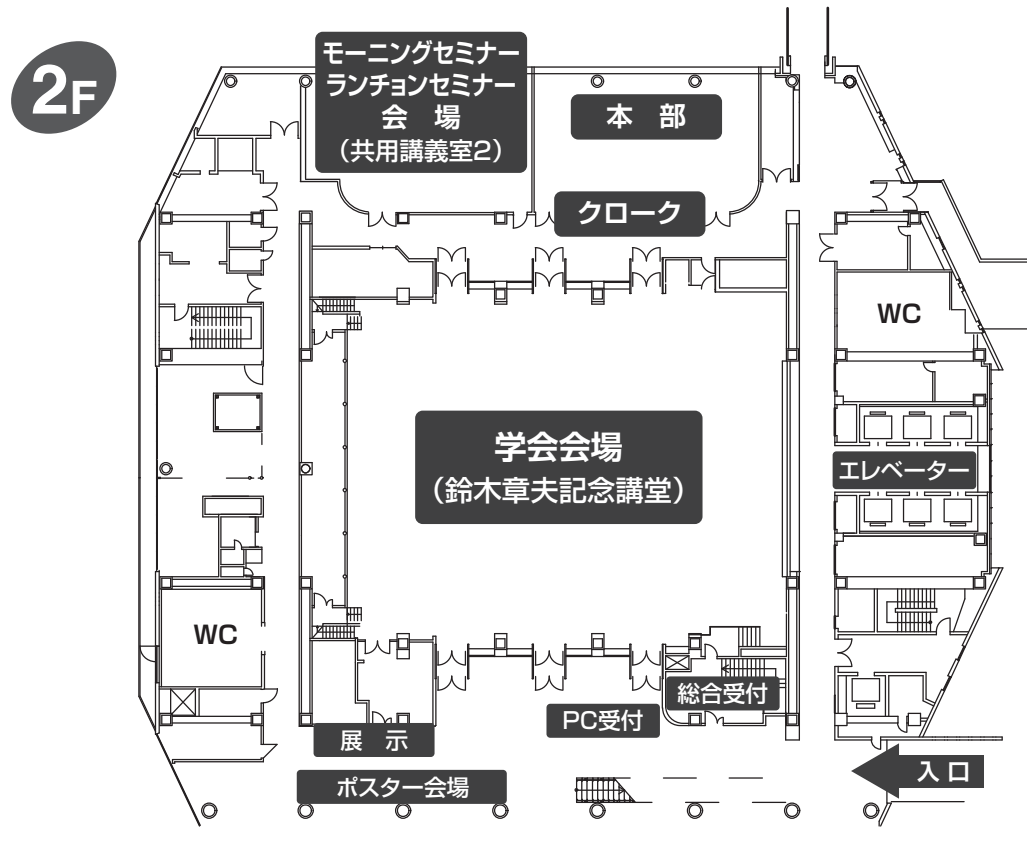
- JR 中央・総武線 御茶ノ水駅：御茶ノ水橋口から徒歩 3 分
- 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅：2 番出口から徒歩 2 分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅：B 1 番出口から徒歩 4 分

■ 会場周辺のご案内



会場のご案内

東京医科歯科大学 M&D タワー



日 程 表

10月7日(金) 第1日目 M&D タワー2F

講演会場(鈴木章夫記念講堂)

8:00	8:00～ 8:30～ 8:50～	開 場 受付開始 開会挨拶	会長：江石 義信
9:00	9:00～10:30	一般演題：口演1 ～PAB 抗体の応用症例～ OP1～9	
10:00		座長：武村 民子、井上 義一	
11:00	10:40～11:40	特別講演	座長：稲瀬 直彦
		[夏型過敏性肺炎の研究を顧みて]	演者：安藤 正幸
		[間質性肺炎への道]	演者：吉澤 靖之
12:00	11:40～12:40	会長講演	座長：山口 哲生
		[サルコイドーシス病因研究を振り返って]	演者：江石 義信
13:00	12:50～13:40	ランチョンセミナー1	座長：森永 謙二
		[アスベストによる胸膜疾患]	演者：三浦 博太郎
		共催：独立行政法人環境再生保全機構 (共用講義室2)	
14:00	13:50～18:30	Symposium on the etiology of sarcoidosis	
		Chairperson：Hidenobu Shigemitsu	
		S1 Etiological agents in patients with sarcoidosis	Speaker：Sonoko Nagai
15:00		S2 <i>Propionibacteria</i> and <i>Mycobacteria</i> as possible triggers in Dutch sarcoidosis patients	Speaker：Marcel Veltkamp
		S3 Propionibacterial versus mycobacterial infection as the cause of sarcoidosis: what do past and current treatment trials tell us?	Speaker：Robert P. Baughman
16:00		S4 Bacterial Burden, Innate Immunity, and Specific Response against <i>Propionibacterium acnes</i> in Sarcoidosis	Speaker：Joachim Müller-Quernheim
		S5 The 'Jekyll and Hyde' personality of <i>Propionibacterium acnes</i> in relation to human health and disease	Speaker：Andrew McDowell
17:00		S6 Propionibacterial genomes detected in the lymph nodes of Chinese patients with sarcoidosis	Speaker：Huiping Li
		S7 About propionibacterial and mycobacterial etiology of sarcoidosis	Speaker：Ulrich Costabel
18:00		S8 The Future of Propionibacterial and Mycobacterial Organsims as Potential Cause of Sarcoidosis	Speaker：Hidenobu Shigemitsu
19:00	19:00～20:30	東京ガーデンパレス(2階 高千穂)	
20:30			

10月8日(土) 第2日目 M&D タワー2F

講演会場(鈴木章夫記念講堂)

ポスター会場 (ロビー)

8:00	8:00～ 開場・受付開始	8:00～ 開場・受付開始
8:30	8:30～9:15 モーニングセミナー 座長：稲瀬 直彦 [心臓サルコイドーシスの臨床的多様性：他科の先生に聞いてほしい 循環器内科医のジレンマ] 演者：矢崎 善一 共催：帝人在宅医療株式会社 (共用講義室2)	8:30～
9:00		ポスター展示・閲覧 1：PP1～7 2：PP8～15
10:00	9:30～10:20 一般演題：口演2 OP11～15 座長：矢崎 善一、山口 悦郎	
11:00	10:20～11:10 一般演題：口演3 OP16～20 座長：吾妻 安良太、横関 博雄	
12:00	11:10～11:45 一般演題：口演4 ～要望課題：免疫学的寛容～ OP21～23 座長：山口 哲生、四十坊 典晴	
12:00	11:50～12:20 平成28年度「千葉保之・本間日臣記念賞」受賞講演 座長：杉山 幸比古 [サルコイドーシスの病態に関する多面的な評価] 演者：乾 直輝	
13:00	12:40～13:30 ランチョンセミナー2 座長：大野 京子 [肉芽腫性ぶどう膜炎の病態について考える ～結核性ぶどう膜炎とサルコイドーシスぶどう膜炎～] 演者：高瀬 博 共催：参天製薬株式会社・千寿製薬株式会社・株式会社ニデック (共用講義室2)	
14:00	13:40～14:25 評議員会・総会	
15:00		14:40～15:50 ポスター発表 1：PP1～7 2：PP8～15
16:00	15:30～16:30 心臓サルコイドーシスにおける抗菌剤臨床試験の 説明会(J-ACNES) (共用講義室2)	
16:00	16:00～17:00 一般演題：口演5 OP24～29 座長：後藤 浩、横田 隆徳	
17:00	17:00～17:10 YIA (Young Investigator's Award) 表彰	
	17:10～ 閉会挨拶 会長：江石 義信	

第36回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会 プログラム

10月7日(金) 第1日目

講演会場：M&D タワー 2F

8:50～

開会挨拶

会長：江石 義信（東京医科歯科大学 人体病理学分野）

9:00～10:30

一般演題：口演1 ～ PAB 抗体の応用症例～

(*：YIA 選考演題)

座長：武村 民子（日本赤十字社医療センター 病理）

井上 義一（近畿中央胸部疾患センター 内科）

- OP1** Sarcoidosis in donor-derived tissues after hematopoietic stem cell transplantation
福岡大学病院 呼吸器内科 石井 寛
- OP2** 下肺野優位の間質性陰影を呈したサルコイドーシスの1例
神戸市立医療センター 西市民病院 呼吸器内科 富岡 洋海
- OP3** PAB 抗体染色陽性である事が判明した、脊髄内視鏡にて組織診断した
神経サルコイドーシスの一例
JR 東京総合病院 呼吸器内科 田中 健介
- OP4** A case of mammary sarcoidosis with *Propionibacterium acnes* infection
confirmed by PAB antibody
千鳥橋病院 病理診断科 松下 能文
- OP5*** Immunohistochemical detection of *Propionibacterium acnes* in bronchoalveolar
lavage fluid cells from patients with and without sarcoidosis
Department of Human Pathology, Tokyo Medical and
Dental University Graduate School 栗野 暢康
- OP6** 皮膚サルコイドーシスと他の肉芽腫形成性皮膚疾患における PAB 抗体陽性率の検討
東京医科歯科大学医学部皮膚科学講座 野嶋 浩平
- OP7** 筋サルコイドーシスの臨床徴候と病理所見・PAB 抗体免疫染色の解析
東京医科歯科大学大学院脳神経病態学 市野瀬慶子
- OP8*** Immunohistochemical Detection of *Propionibacterium acnes* in the Retinal
Granulomas in Patients with Ocular Sarcoidosis
京都府立医科大学 視覚機能再生外科学講座 永田 健児
- OP9*** Immunohistochemical identification of *Propionibacterium acnes* in granuloma and
inflammatory cells of myocardial tissues from patients with cardiac sarcoidosis
北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学 浅川 直也

夏型過敏性肺炎の研究を顧みて

安藤 正幸（表参道吉田病院）

間質性肺炎への道

吉澤 靖之（東京医科歯科大学）

サルコイドーシス病因研究を振り返って

江石 義信（東京医科歯科大学 人体病理学分野）

アスベストによる胸膜疾患

三浦 博太郎（公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 呼吸器科）

[共催：独立行政法人環境再生保全機構]

Chairperson : Hidenobu Shigemitsu (Division of Pulmonary & Critical Care Medicine,
University of Nevada School of Medicine)

S1 Etiological agents in patients with sarcoidosis

Central Clinic/Clinical Research Center, Kyoto, Japan

Sonoko Nagai

S2 *Propionibacteria* and *Mycobacteria* as possible triggers in Dutch sarcoidosis patients

ILD Center of Excellence, Department of Pulmonology,
St. Antonius Hospital, Nieuwegein, The Netherlands

Marcel Veltkamp

S3 *Propionibacterial* versus *mycobacterial* infection as the cause of sarcoidosis: what do past and current treatment trials tell us?

University of Cincinnati Medical Center, Cincinnati, OH, USA

Robert P. Baughman

S4 Bacterial Burden, Innate Immunity, and Specific Response against *Propionibacterium acnes* in Sarcoidosis

Department of Pneumology, University Medical Center,
University of Freiburg, Freiburg, Germany

Joachim Müller-Quernheim

- S5** The 'Jekyll and Hyde' personality of *Propionibacterium acnes* in relation to human health and disease
Northern Ireland Centre for Stratified Medicine, School of Biomedical Sciences, Ulster Ulster, Londonderry, UK
Andrew McDowell
- S6** Propionibacterial genomes detected in the lymph nodes of Chinese patients with sarcoidosis
Department of Respiratory Medicine, Shanghai Pulmonary Hospital, Tongji University School of Medicine, Shanghai 200433, China
Huiping Li
- S7** About propionibacterial and mycobacterial etiology of sarcoidosis
Senior Consultant Interstitial and Rare Lung Disease Unit Ruhrlandklinik, University of Duisburg-Essen, Essen, Germany
Ulrich Costabel
- S8** The Future of Propionibacterial and Mycobacterial Organisms as Potential Cause of Sarcoidosis
Division of Pulmonary & Critical Care Medicine, University of Nevada School of Medicine
Hidenobu Shigemitsu

10月8日(土) 第2日目

講演会場：M&D タワー 2F

8:30～9:15 モーニングセミナー

(M&D タワー 2F 共用講義室2)

座長：稲瀬 直彦(東京医科歯科大学 呼吸器内科)

心臓サルコイドーシスの臨床的多様性：
他科の先生に聞いてほしい循環器内科医のジレンマ

矢崎 善一(佐久総合病院 佐久医療センター 循環器内科)

[共催：帝人在宅医療株式会社]

9:30～10:20 一般演題：口演2

(*：YIA 選考演題)

座長：矢崎 善一(佐久総合病院佐久医療センター循環器内科)
山口 悦郎(愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科)

OP11 徐脈を契機に発見され早期治療により心筋伝導障害の改善を認めた
サルコイドーシス心病変の一例

日本大学 医学部 内科学系 循環器内科学分野

長崎 敬仁

OP12* 非心病変サルコイドーシスにおける心病変スクリーニングでの
心電図検査が有する意義と工夫点

北里大学 医学部 循環器内科学

甲斐田豊二

OP13* 当院における最近の心臓サルコイドーシス症例の臨床的検討
～特に臨床経過の多様性について～

長野県厚生連佐久総合病院 佐久医療センター

土屋ひろみ

OP14 Prognostic Significance of Ventricular Late Potentials in
Patients with Pulmonary Sarcoidosis

日本医科大学付属病院 循環器内科

淀川 顕司

OP15 小児期発症サルコイドーシスの4例

東京医科歯科大学 小児科

岡本 圭祐

10:20～10:40 一般演題：口演3

(*：YIA 選考演題)

座長：吾妻 安良太(日本医科大学付属病院 呼吸器内科)
横関 博雄(東京医科歯科大学 皮膚科)

OP16* 抗 PAB 抗体陽性を示した結節型サルコイドーシスの2例

国立病院機構茨城東病院 胸部疾患・療育医療センター 内科診療部呼吸器内科

二島 駿一

OP17* 気腫合併肺線維症におけるハト IgG 抗体の有用性の検討

公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 呼吸器センター

丸毛 聡

OP18 顕微鏡的多発血管炎に合併した間質性肺炎の臨床画像学的特徴と予後
ー特発性肺線維症との比較ー

東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科

杉野 圭史

OP19* Dactylitis associated with sarcoidosis

福島県立医科大学 医学部 皮膚科学講座

森 龍彦

OP20 多菌型ハンセン病を新規に発症し、サルコイドーシスとの鑑別を要した日本人の1例

和歌山県立医科大学皮膚科

金澤 伸雄

11:10～11:45 **一般演題：口演4 ～要望課題：免疫学的寛容～**

(*: YIA 選考演題)

座長：山口 哲生(新宿海上ビル診療所)
四十坊 典晴(JR 札幌病院 呼吸器内科)

OP21* 診断5年以降に新規臓器病変の出現を認めたサルコイドーシスの4例

Four cases of sarcoidosis whom new organ involvement appeared 5 years after diagnosis

浜松医科大学 内科学第二講座

櫻井 章吾

OP22 当院呼吸器内科外来で全身性サルコイドーシスのフォロー中、
寛解後に増悪を認めた症例の臨床的検討

東北大学大学院 医学系研究科 内科病態学講座 呼吸器内科学分野

蒲生 俊一

OP23 自然軽快傾向にある肺サルコイドーシス症例の検討

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 呼吸器内科学(第二内科)

石本 裕士

11:50～12:20 **平成28年度「千葉保之・本間日臣記念賞」受賞講演**

座長：杉山 幸比古(自治医科大学 呼吸器内科)

サルコイドーシスの病態に関する多面的な評価

乾 直輝(浜松医科大学 呼吸器内科/臨床薬理学講座)

12:40～13:30 **ランチョンセミナー2**

(M&D タワー 2F 共用講義室2)

座長：大野 京子(東京医科歯科大学 眼科)

**肉芽腫性ぶどう膜炎の病態について考える
～結核性ぶどう膜炎とサルコイドーシスぶどう膜炎～**

高瀬 博(東京医科歯科大学 眼科)

[共催：参天製薬株式会社・千寿製薬株式会社・株式会社ニデック]

13:40～14:25 **評議員会・総会**

- PP1** 肺サルコイドーシスの気管支肺泡洗浄液における Apolipoprotein A-I の解析
東京医科歯科大学 呼吸器内科 貫井 義久
- PP2** 肺癌術後再発との鑑別に苦慮した胸膜サルコイドーシスの1例
大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 山末 まり
- PP3** キノコ栽培者に発症した過敏性肺炎の4例
福島県立医科大学 医学部 呼吸器内科学講座 力丸 真美
- PP4** 当初関節のリウマチと診断され MTX 治療中に発生した薬剤性肺炎を契機にサルコイドーシス(レフグレン症候群)と診断された一例
岩手医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー・膠原病内科 島田 大嗣
- PP5** Sjögren 症候群を合併した Löfgren 症候群の1例
福島県立医科大学 医学部 呼吸器内科学講座 二階堂雄文
- PP6** 急速に多臓器障害を来したサルコイドーシスの一例
自治医科大学附属病院 内科学講座 呼吸器内科学部門 奥山 顕子
- PP7** 原発性胆汁性肝硬変および皮膚限局型強皮症合併サルコイドーシスの経過中に完全房室ブロックが出現した一例
東邦大学 医学部 内科学講座呼吸器分野(大森) 鎗木 教平

- PP8** サルコイドーシスを疑った類上皮細胞に乏しい肉芽腫の一例
JCHO 仙台病院腎臓疾患臨床研究センター 土屋 善慎
- PP9** A case report of recurrent granulomatous iritis caused by tube erosion after glaucoma drainage implant surgery
日本赤十字社医療センター 眼科 小林 加苗
- PP10** 局面型サルコイドーシスに加え、頭部に潰瘍型サルコイドーシスを呈した1例
福島県立医科大学 医学部 皮膚科学講座 加藤 保信
- PP11** A case report of Isolated NeuroSarcoidosis Diagnosed by Open Biopsy
社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 菊池 仁
- PP12** 椎弓切除術後も拡大する頸髄病変を認め、PET-CT での集積からリンパ節生検を施行し、脊髄サルコイドーシスの診断に至った一例
国立研究開発法人 国立精神神経医療研究センター病院 神経内科 田崎 麻美
- PP13** 組織学的に診断された卵管サルコイドーシスの1例
東北大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学分野 村松 聡士

PP14 A case of sarcoidosis with mediastinal lymph node tuberculosis

九州大学大学院医学研究院 附属胸部疾患研究施設

濱田 直樹

PP15 Mediastinal seminoma with an elevated level of serum ACE

福岡大学病院 呼吸器内科

串間 尚子

16:00～17:00 **一般演題：口演5**

座長：後藤 浩（東京医科大学 眼科）

横田 隆徳（東京医科歯科大学 神経内科）

OP24 Identification of a new susceptibility gene for Japanese sarcoidosis using a genome-wide association study

Department of Ophthalmology and Visual Science,
Yokohama City University Graduate School of Medicine

Mami Ishihara

OP25 サルコイドーシスにおける黄斑上膜の有病率の検討

東京医科大学眼科

三橋 良輔

OP26 抗核抗体陽性サルコイドーシス症例の臨床的検討

大分大学 医学部 呼吸器・感染症内科学講座

安東 優

OP27 サルコイドーシスと自己免疫性肺胞蛋白症の血清鑑別指標に関する検討

愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科

西村 眞樹

OP28 Clinical Features of Renal Sarcoidosis Evaluated by Renal Biopsy in Japan

Kitamurayama Hospital

Yoshinori Kamata

OP29 Saddle nose with sarcoidosis : use of monoclonal antibodies for *Propionibacterium acnes* in a rare presentation of sarcoidosis

Hokkaido University Graduate School of Medicine,
Department of Rheumatology, Endocrinology and Nephrology

Sanae Shimamura

17:00～17:10 **YIA (Young Investigator's Award) 表彰**

17:10～ **閉会挨拶**

会長：江石 義信（東京医科歯科大学 人体病理学分野）

抄 録

会 長 講 演

特 別 講 演

Symposium on the etiology of sarcoidosis

平成28年度

「千葉保之・本間日臣記念賞」受賞講演

ランチョンセミナー

モーニングセミナー

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会雑誌
第36回学会総会プログラム
第36巻 サプリメント号

発行日：2016年8月31日

会 長：江石 義信

事務局：東京医科歯科大学 人体病理学分野 医局

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

電話：03-5803-5177 FAX：03-5803-0123

E-mail：sar36.pth1@tmd.ac.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<http://www.secand.jp/>